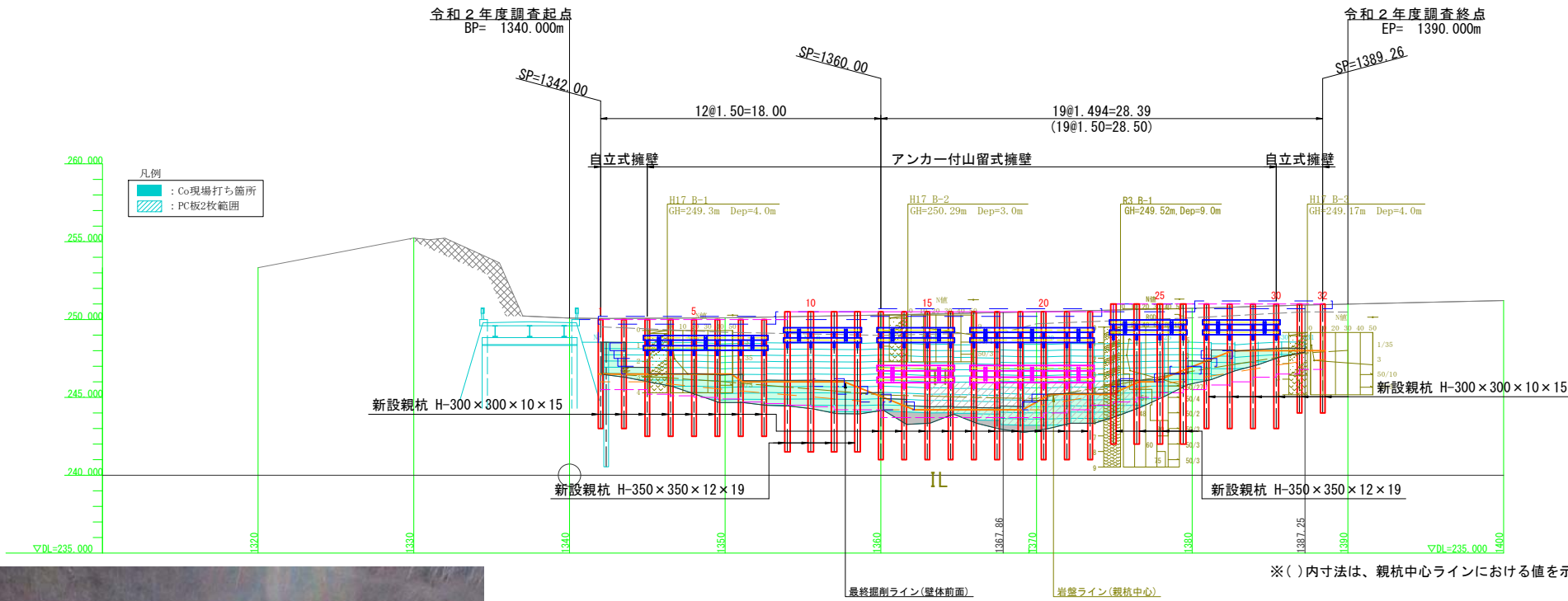


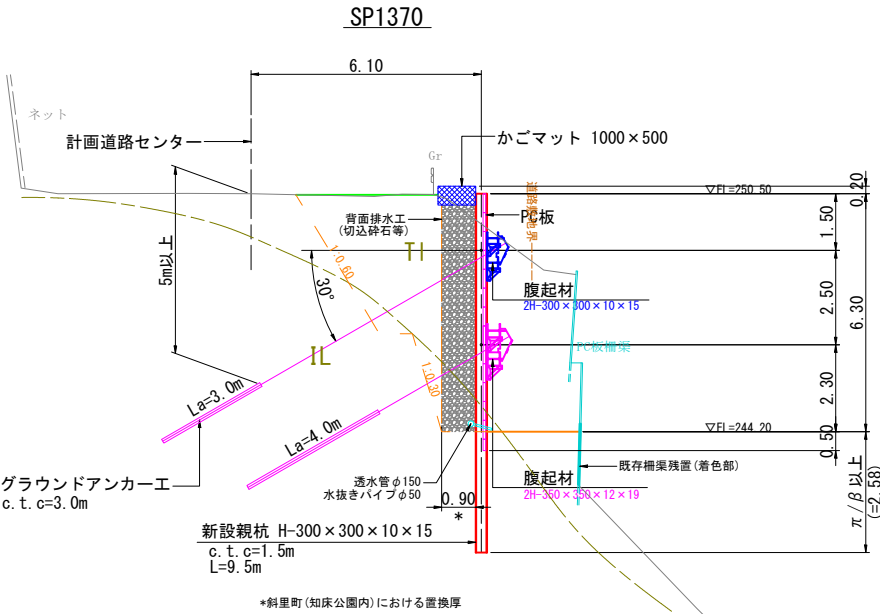
凡 例			
時代	地 層 名	記 号	記 事
沖積世 洪積世	崖 堆 積 物	Tl	礫混り火山灰質土砂からなる
	ナマコ山溶岩	IL	硬質な安山岩主体 換算N値275程度 (min50程度)

アンカー付山留式擁壁工一般図

側 面 図 S=1:200



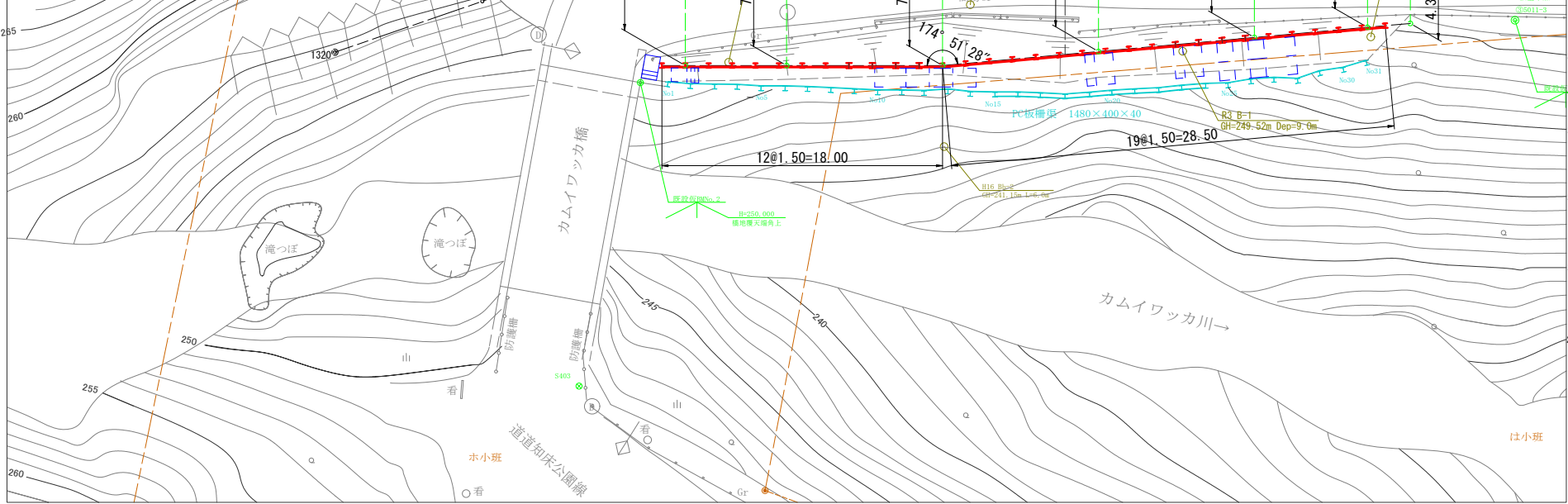
標準断面図 S=1:100



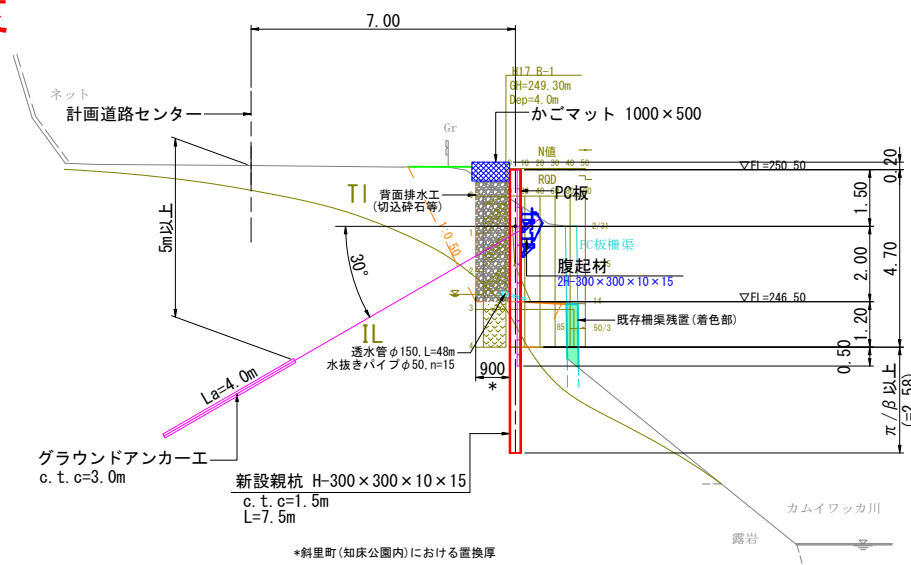
※() 内寸法は、親杭中心ラインにおける値を示す。

平 面 図 S=1:200

工事実施予定期間 令和4～6年度
工事施工予定期間 10～12月



SP1350



設計条件

擁壁構造形式	アンカー付き山留め式擁壁 (H鋼親杭式)
基本条件	土留め壁中心間隔: 1.50m、最小掘入れ: π/β 及び 1.50m (仮設親杭車用)
地表面の上載荷重	$q=10\text{ kN/m}^2$
H鋼親杭の許容応力度 (地震時 1.5倍)	曲げ: $\sigma_{sa}=140\text{ N/mm}^2$ 、せん断: $\tau_a=80\text{ N/mm}^2$
アンカー鋼材の許容引張力 (1 内地震時)	極限状態: 0.60Tus (0.80Tus)、降伏状態: 0.75Tys (0.90Tys)
グラウトの許容付着応力度	$\sigma_{ck}=24\text{ N/mm}^2$ 、 $\tau_a=0.8\text{ N/mm}^2$
アンカーの定着層極限せん断強度	1000kN/m ² (軟岩)
アンカーの極限引張力に対する安全率	$f_s=2.5$
裏込め土	$\gamma=19\text{ kN/m}^3$ 、 $\phi=30^\circ$ (砂質土)
置換厚	90cm (斜里郡斜里町、知床公園内)
積雪荷重	$q=6.3\text{ kN/m}^2$ (積雪深 1.8m $\times$ 3.5kN/m ³)
衝突荷重	$P=40\text{ kN}$ (たわみ性防護柵 C 種、モルタル固定、 $h=0.6\text{ m}$)
設計水平震度	レベル 1: $k_h=0.11$ (I 種地盤、B 地域、重要度 2、要求性能 2)
衝突荷重	$P=40\text{ kN}$ (たわみ性防護柵 C 種、モルタル固定、 $h=0.6\text{ m}$)
適用指針	H21 道路土工要綱・H24 道路土工・擁壁工指針

工事名	知床公園線 (地道424) 改築工事 (構造物設計)
図面名	アンカー付山留式擁壁工一般図
作成年月日	
縮尺	図示 図面番号
会社名	北海道土木設計株式会社
事業者名	北海道網走建設管理部